



2024-2025 年度 第 2052 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：市原久典 幹事：五十畑嘉 広報委員会リーダー：若月章男
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



10月 第4例会

2024年10月23日(水)



会員数 57名 出席 34名

司 会

齋藤 芳哲 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「四つのテスト」

会長挨拶

市原 久典 会長

皆様こんにちは。

紅葉のシーズンですが、今年は色づきが遅いようですね。

今月は新人会員卓話で、阿久津会員にお願いしております。大変たのしみにしております。よろしくお願ひします。

さて、本日は、ある文章を目にしましたので読み上げたいと思います。あいさつのお話です。

ある年の四月、底抜けに明るい女子社員が入ってきた。

Kさん、二十歳。 総務課へ配属された。

お客様なら「いらっしゃいませ!」、他の課員なら「こんにちは!」と大声で挨拶する。

あまりの声の大きさに、一歩退いてしまうほど。

まるで、威勢のいい魚屋さんだ。

たぶん新人なので、人事課の新人研修をバカ正直に守っているのだろう、と思っていた。

その後も、その勢いは止まらなかった。

Kさんは、ビルの廊下やエレベーターの中で、すれ違う人すべてに、「こんにちは!」と連呼する。

正直、少し戸惑っていた。

同じ会社の中で、全く面識のない人にも「こんにちは」と言うことに、違和感を覚えていたのだ。

せいぜい一礼するくらいが、自然ではないかと。

ところが、夏を迎える頃、社内に異変が起きた。

他の課の女性も「こんにちは」と言うようになってきたのだ。

全く、名前も顔も知らない女性から挨拶されると、ドギマギしてしまう。

小さな声で、「こんにちは」と返事をする部課長の姿が、アチコチで見られるようになった。

それは、人から人へと伝染していった。

やがて、男性も女性も、平社員も管理職も「こんにちは」と挨拶するようになってしまった。

すると、あら不思議、いつの間にか私自身が抱いていた違和感もなくなったのだ。

腐ったみかんが一つでもあると、みかん箱の中は全部腐ってしまうという。

kさんの場合は、その逆だ。

たった一人の元気が、全員に伝染したのである。

それも、一年かかって。ふと思った。

ひょっとして、たった一人の力でも、世の中は変えられるんじゃないかと。

言い訳してただけじゃないかと。

会社という組織の中に、長いこと居るせいで、心がくすんでいたのかもしれない。

翌年もまた、総務課に新人が配属された。

Kさんの隣に座って、「いらっしやいませ!」「こんにちは!」と大声が響く。

パワーは二倍になった。

というお話でした。改めてあいさつの大切さを感じたのでお話させていただきました。という事で、今週も、明るく楽しく元気よく参りましょう。

幹事報告

五十畑 嘉 幹事

- § 先週に引き続き、能登半島豪雨災害の義援金協力をお願いします。先週までに皆様のご協力で 44,000 円の寄附をいただきました。募金は任意ですので皆様のお気持ちにおまかせしますが、1人あたり 1,000 円として 56,000 円以上の寄附で能登を応援したいと思いますのでご協力をよろしくお願い致します。
- ※ 例会中募金箱にて 65,000 円となり、目標達成となりました。ありがとうございました。

- § 今度の日曜日 10 月 27 日にポリオデー募金活動を JR 宇都宮駅西口トナリエで行ないます。当日は 90 クラブと合同での活動になりますが、市内 10 クラブが各地で募金活動を行います。当クラブの活動が活気あることをアピールできるようにしたいので、ぜひ多くの方に参加いただきますようよろしくお願いいたします。飛び入り参加も歓迎いたします。
- § 来週 10 月 31 日は特別休会のため例会はありません。お間違えのないようにお気を付けください。

ロータリー基金委員会報告

村上 芳弘 常任理事

- § ロータリー財団及び米山記念奨学会委員会特別寄付のご協力をお願い致します。

クラブ研修委員会報告

笠原 正人 委員長

- § 11 月 13 日(水) 18:30 より、入会 3 年未満の会員の方々はご参加ください。

ロータリーの友委員会報告

竹田 佳生 委員長

- § ロータリーの友 10 月号掲載記事紹介・米山学友会・米山記念奨学会委員会実績

グルメの会報告

小松 和美 委員長

§ 11月7日(木)11:30より、グルメ会を開催致します。詳細はラインにて配信いたします。

スマイルボックス委員会報告

竹田 佳生 委員

§ 市原久典会長 阿久津会員、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

§ 村上芳弘会員 ロータリー財団そして米山記念奨学会委員会へのご協力よろしくお願ひ致します。目標達成まで、まだまだです。よろしくよろしくお願ひ致します。

§ 若月章男会員 本日は阿久津さんの卓話、大変楽しみにしています。

以下同様文のため会員名のみ掲載

§ 平澤照隆会員・中野智之会員・小松和美会員・北山ますみ会員・齋藤芳哲会員・澤村彬男会員

§ 笠原正人会員 スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、何でもの秋、どれから先にしようか？とりあえず、食欲の秋から始めましょう？

§ 田中正夫会員 税理士登録してから本日で満37年となりました。

§ 鈴木秀明会員 糖尿病の数値が良くなりました。ヘモグロビンA1C 6.4です。

§ 若林博純会員 9月から休んでいましたが、ようやく終焉です。来年も農協に米が集まっていないので、来年もスーパーから米が消えるかも？

§ 大島久美子会員 スマイルします。

§ 川辺康子会員 気温の変化で、喉の調子が悪くて2週間お休みしてしまいました。季節の変わり目で、咳が長引くので皆様も気を付けてください。

§ 竹田佳生会員 スマイルで頑張ります！

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 16名 金額 17,000円

新入会員卓話

阿久津 正晴 会員 (株)サムライトサムシング代表取締役

「一期一会から南ロータリーの縁」と題し、自己紹介及び会社紹介がございました。

--- 地元・栃木の活性化を通じて、新しい雇用を生み出していきます ---

サムライトサムシングは2010年、私が個人事業主として独立したことから始まりました。当初はリクルート媒体の求人専属広告代理店としてスタートし、求人広告を通じた採用のお手伝いに加え、着実に事業の幅を拡大し現在はスタッフも増え、行政の委託事業を任せられるほどに成長を遂げています。それが実現できたのは、ひとえに地域の方々の支援があったからこそだと考えています。

花火大会の理事やPTA会長、とちぎニュービジネス協議会での理事などの経験も積ませて頂き、「栃木の成長に貢献したい」という想いは一層強くなりました。

そして、その想いを実現するためにはどうすれば良いかを真剣に考えた結果、栃木の未来を支える子供たちが「働きやすい」と思える環境を整えることが大切だと気付いたのです。現在の社会情勢や下向きな話ばかりでは、子供たちも夢を持って進むことができません。そのため当社では、学校まで直接出向いて“働くこと”に関するキャリア講座や、疑似体験などの特別授業も行っています。

長い時間をかけて社会基礎能力を磨くことは、子供たちの将来を支えるだけでなく、企業にとっても理想的な人材を確保する機会が増え、将来的なマッチングの精度を上げることにつながります。短絡的に求人ニーズを満たすことは簡単ですが、永続的にその状態を維持するためには、地元の方々としっかり結びつき、雇用に対する考え方や環境そのものを変えていかなければなりません。

私たちは今後も地域の課題と真剣に向き合い、ともに解決へ取り組んで参ります。そしていつか、「求人といえばサムライトサムシング」と思って頂けるような企業へ成長したいと考えています。

出席報告 猪瀬 龍之介 委員長

会員数 57名
出席数 34名
欠席数 23名

例会予定

10月30日(水) 特別休会
第2053回 11月6日(水)
招待卓話
並木裕子様 クリマフィットネス

プログラム

日付	時間	プログラム	例会場
第2054回 11月13日(水)	12:30~13:30	会員卓話 国際奉仕委員会 藤井康夫委員長 長谷川博夫副委員長	ホテルニューイタヤ
第2055回 11月20日(水)	12:30~13:30	招待卓話 小高記美子様 相続手続き支援センター宇都宮 所長	ホテルニューイタヤ
第2056回 11月27日(水)	12:30~13:30	招待卓話 大久保泰利様 大矢資料館 館長	ホテルニューイタヤ